

週刊すず辰たっ (第346号) 令和1.7.1

今週も、“すず辰(すずたっ)”が厳選しました農家さんの野菜(果物)たちをお買い上げいただきありがとうございます。ぜひおいしいもの好きなお友達・お知り合いにもお声かけください。お客様の輪が八百屋の力になります。

●今週のピックアップ商品○(来週もあります。)

京都の辛いとうがらし2種。

トウガラシから発生した辛い「とうがらし」、その名も「伏見とうがらし」と「万願寺とうがらし」

小ぶりの伏見がまず発見され、そこから一回り大きい万願寺とうがらしが生まれたよう。

どちらも加熱すると、何とも旨みのあるおいしいやつで、焼いたり、炒めたり、揚げびたしにしたり。主に万願寺の方を売ってきましたが、今回伏見もありますので、ぜひこの機会にお試ください。結構くせになります。

伏見は小ぶりなので、そのまま軽く焼いて、塩やしょうゆを効かせておつまみに。豚肉巻いて焼くのもいいですね。

一方の万願寺は、賀茂なすとのコンビで揚げびたしが定番ですが、バーベキューに持って行くこれがまた評判で。最初は「なにこれ-?」てなもんですが、食べてみると人気者に。「ししとうのかいのでしょ?」とは言い切れないおいしさがあるのです。あと、よくやるのはじゃこと一緒に炒める。じゃこの塩っ気が合わさって何ともおいしいバランスなのです。豚肉と炒めてもいいですし。おなか(かつお節)に醤油味で炒めるのもまた合います。試食出せばいいんですよ。ちょっと準備します。



▲すず辰のこぼれ話▽ 次の京とうふは7/2、4、6、9、11、13です。

「○○○までは元気でいてね」

母方の祖父はお坊さんのように頭を剃りあげていたり、他にも親族にはいわゆる“ハゲ”な方が多く、物心つくころには母親から「あんたはそのうちハゲる」と言われてきた店主。そして、髪を洗うときに抜ける髪の毛の量が多くなってきたなあと思う今日この頃。

「ハゲてきたら丸坊主にしようかなあ」とふと言うと、娘が「えー、似合うかなあー」と頭をしげしげと(面長なので似合わないという説が…)。で、髪が抜ける話をすると、「そういえば、少しうすくなってきたかもねえー」とさらっと言われる!?

そして一言。「ハゲるまで元気でいてね。丸坊主になった姿が見たいから」と娘。気遣ってくれているようで、それって意外と早くない?、とあとから思った父なのでした。

◆ちよっとまじめな話:娘の“チャレンジ”◇

女房に続いて、娘のチャレンジについて。(前者は「シャチ クラウドファンディング」と検索いただくと、「シャチに会える海、知床羅臼。その謎を解く海中のヒントを探れ」と言うページが出てきます)

小6の娘。今年は女房に続いて忙しいです。元々、幼いころからスイミングスクールに通っていたところに、小4から吹奏楽部に入部。これが、全国大会への常連校で。シーズンになると休みは週1回のみ。土日結構練習あり。授業が終わると夕方までは吹奏楽部(以下吹部)の練習。そして、夕方からはスイミングで練習(スイミングは週3~4回)。

これだけで大変なところに、何と今年地元で中学受験をしようと言いつつ、春から塾へ行くことに。週2で入ってくる塾。そして、その宿題。学校の宿題も意外に多く、気を抜くとすぐにたまる宿題たち。

そんな中、やってきました修学旅行。必要なものを確認すると両具がいるというので、週末買いに行き、土日で事前に準備しておきや〜、と言って任せていると、出発前日、夕方に吹部終わりの娘を迎えに行く「全然準備できていないのでスイミングを休む」と。しゃーないなど、家に連れて行き、私は息子たちを迎えにスイミングへ。

21時前に、長男を連れて帰宅すると、楽しそうにTVを見ている娘。「(修学旅行の準備終わったん?)と聞くと、「まだ」との答え。思わずブチッと切れてしまいました。「2時間何してたん!」と。

何故か、旅行あとの学校の準備を先にし、TVが楽しく、気になりつつも肝心の修学旅行の準備が進まなかったという娘。

「優先順位が違うやろー!」と、「息抜きするなどは言わんけど、やるべきことやってから遊べやー!」と関西弁が出る父。

その後、半泣きになりつつ、準備した娘。

小6の子にちょっと厳しいのかしらん、と後から反省しつつ、翌朝玄関で見たのが右の張り紙。「すいとう ぼうし」と忘れないよう自分で書いたらしく。娘の工夫に少しうれしかった父です。



すず辰マガジンがウェブで読めるようになりました↓



《すず辰について》

鈴木辰徳(辰年:43歳。12.9.7歳の3児の父)がH23に開業。「野菜で笑顔を結ぶ」をモットーに、作る人と食べる人の笑顔の架け橋となるべく、素敵な農家さん、野菜果物のおいしさ楽しさをご提案。路面での販売“マルシェすず辰”を経て、H25/3/25念願の店舗オープン! マンガ“八百森のエリー”絶賛応援中! 函館市本通1-24-3(店舗) 店前・店横駐車可。平日11時半・土曜12時半開店 17時閉店(日祝日休み) TEL/FAX:0138-76-9865 メール: suzutatsu831@ncv.jp HP: <http://suzutasu831.com/>